

年間指導計画表(シラバス)

科目名	みらい探究①	単位数	1(通年)
		学年等	平日登校コース・2年次

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	(1) 課題を設定し、解決に導くための方法を理解し、文章やインターネットを使って情報を収集したり、自分の考えを図や文章で表現したりすることができる。 (2) 情報を分析・整理して自分の興味・関心に合った課題を設定したり、問題について自分の考えをまとめたり、表現したりすることができる。 (3) 身近な課題について主体的に情報を収集し、自分の考えを深めることができる。
使用教科書 副教材等	令和8年度履修ガイド

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	課題を設定し、解決に導くための方法を理解し、文章やインターネットを使って情報を収集したり、自分の考えを図や文章で表現したりすることができる。	情報を分析・整理して自分の興味・関心に合った課題を設定したり、問題について自分の考えをまとめたり、表現したりすることができる。	身近な課題について主体的に情報を収集し、自分の考えを深めようとする。
評価点	100点	100点	100点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	○探究の基礎・方法を知る 前期ガイダンス 自分を知る 探究学習の基礎 問いをつくる方法を知る 調べ学習とレポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出
	評価点	50点	50点	50点
後期	○PBL 活動 後期ガイダンス 問題をベースにした学習	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出
	評価点	50点	50点	50点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
前期	4	前期ガイダンス ・みらい探究①の前期の学習の流れを理解する。	1
		自分を知る ・自己分析を通して、自己の将来について具体的に考える。	1
	5	探究学習の基礎 ・インターネットや図書館を利用した探究的な学習方法を理解する。	3
		問いをつくる方法を知る ・探究的な学習を行っていくために必要な問いの作り方を理解する。	1
	6	調べ学習とレポートの作成 ①課題の設定 ・自己の興味・関心を起点にして、具体的な調査課題を設定する。	1
		②情報の収集 ・設定した課題を解決するために必要な情報を広い範囲から迅速かつ効果的に収集する。	2
		③整理・分析 ④まとめ・表現	3
	7	・収集した情報の事実や関係を構造的に把握し、自分の考えを形成する。	4
	8	・調査したことを基に、レポートを書く。	4
9	前期の学習のまとめ ・リフレクションシートや、自分で作成したポートフォリオで前期の学びを振り返ることで、自己の将来について夢や希望をもつ。	1	
後期	10	後期ガイダンス ・みらい探究①の後期の学習の流れを理解する。	1
		問題をベースにした学習 ①課題の設定 ・与えられた課題について、問題の所在が明らかになるよう、多角的な視点で検討する。	1
		②情報の収集 ・問題解決のために必要な情報を明確化し、収集する。	3
	11	・収集した情報を踏まえて、再度収集すべき情報を決定する。	3
		③整理・分析 ・収集した情報を多角的・实际的に分析する。	3
	12	④まとめ・表現 ・整理された情報等を基に、実行可能な問題の解決策を提案する。	9
	1	・調査したことを基に、レポートを書く。	
	2	・年間の学習を振り返り、それぞれの単元で学んだ内容を、ポートフォリオ作成を通して理解する。	
3	後期の学習のまとめ ・リフレクションシートや、自分で作成したポートフォリオで1年間の学びを振り返ることで、自己の将来について夢や希望をもつ。	1	

5 その他

みらい探究①は、課題を設定し、情報を収集し、整理・分析し、まとめ、表現するという学習です。この探究のサイクルは、みらい探究②③に続いていく礎となります。なお、定期考査は行いません。授業での取組や、定期的に課されるレポートなどの課題を用いて評価します。

年間指導計画表(シラバス)

科目名	みらい探究②	単位数	1(通年)
		学年等	平日登校コース・3年次

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	(1) 仕事や学問には、さまざまな分類があることを理解するとともに、それらの情報を収集、整理し、自分の感じたことや考えたことを文章にまとめることができる。 (2) 自分の進路決定に資する情報に焦点化し、仕事や学問に関する情報を分析・整理することができる。 (3) 自己の興味や適性に合った進路や生き方、仕事や学問について主体的に探究することができる。
使用教科書 副教材等	令和8年度履修ガイド

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	仕事や学問には、さまざまな分類があることを理解するとともに、それらの情報を収集、整理し、自分の感じたことや考えたことを文章にまとめることができる。	自分の進路決定に資する情報に焦点化し、仕事や学問に関する情報を分析・整理することができる。	自己の興味や適性に合った進路や生き方、仕事や学問について主体的に探究しようとする。
評価点	100点	100点	100点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	○自己の進路の探究 前期ガイダンス 自己の進路の探究	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出
	評価点	50点	50点	50点
後期	○プロジェクトをベースにした学習 後期ガイダンス プロジェクトをベースにした学習	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成	・授業中の観察 ・振り返りシートの提出
	評価点	50点	50点	50点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
前期	4	前期ガイダンス ・みらい探究②の前期の学習の流れを理解する。	1
		自己の進路の探究 ①課題の設定 ・自己の進路希望を踏まえて、グループで解決する進路に関わる具体的な調査課題を設定し、必要な調査方法等を理解する。	1
	5	②情報の収集 ・設定した課題を解決するために必要な情報を広い範囲から迅速かつ効果的に収集する。	3
		③整理・分析 ・収集した情報を整理・分析し、グループで検討し合うことで、新たな課題を見出す。	1
	6	④課題の再設定 ・前時までの調査等の成果を踏まえて、再度グループで解決するための具体的な調査課題を設定し、必要な調査方法等を理解する。	1
		⑤情報の収集 ・再設定した課題を解決するために必要な情報を広い範囲から迅速かつ効果的に収集する。	2
		⑥整理・分析	2
	7	・2度に渡って収集した情報を総合的に整理・分析する。	
		⑦まとめ・表現	5
	8	・調査したことを基に、レポートを書く。	
9	・調査し、整理したことについて、パワーポイント等に整理し、他者に報告する。		
	前期の学習のまとめ ・リフレクションシートや、自分で作成したポートフォリオで前期の学びを振り返ることで、自己の将来について夢や希望をもつ。	1	
後期	10	後期ガイダンス ・みらい探究②の後期の学習の流れを理解する。	1
		プロジェクトをベースにした学習 ①課題の設定 ・前期で行った学習を踏まえて、グループで課題を設定する。	1
		②情報の収集 ・問題解決のために必要な情報を明確化し、収集して内容を理解する。	3
	11	・収集した情報を踏まえて、再度収集すべき情報を決定する。	
		③整理・分析 ・収集した情報を多角的・实际的に分析する。	3
	12	④まとめ・表現 ・整理された情報等を基に、実行可能な問題の解決策を提案する。	9
	1	・調査したことを基に、レポートを書く。	
	2	・年間の学習を振り返り、それぞれの単元で学んだ内容を、ポートフォリオ作成を通して理解する。	
3	後期の学習のまとめ ・リフレクションシートや、自分で作成したポートフォリオで1年間の学びを振り返ることで、自己の将来について夢や希望をもつ。	1	

5 その他

みらい探究①で学習した探究のプロセスを用いて、自らの進路に関する課題を発見し、それを調べ、解決するために何ができるかを考え、実行していきましょう。なお、定期考査は行いません。授業での取組や、定期的に課されるレポートなどの課題を用いて評価します。

年間指導計画表(シラバス)

科目名	みらい探究③	単位数	1(通年)
		学年等	平日登校コース・4年次

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>(1) 進学や就職における一般的な様式を知り、それに合わせた書き方を理解するとともに、自分の経験や考えを整理し、相手や場に応じて適切に表現することができる。</p> <p>(2) よりよい社会をつくるために取り組むべき課題について、自分と社会の関わりを踏まえて自分の考えをまとめることができる。</p> <p>(3) 自分の視野を広げ、考えを深めるための活動に積極的に取り組み、自己理解や進路実現に役立てることができる。</p>
使用教科書 副教材等	令和8年度履修ガイド

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	進学や就職における一般的な様式を知り、それに合わせた書き方を理解するとともに、自分の経験や考えを整理し、相手や場に応じて適切に表現することができる。	よりよい社会をつくるために取り組むべき課題について、自分と社会の関わりを踏まえて自分の考えをまとめることができる。	自分の視野を広げ、考えを深めるための活動に積極的に取り組み、自己理解や進路実現に役立てようとする。
評価点	100点	100点	100点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	前期ガイダンス 自己PRと志望理由の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・振り返りシートの提出
	評価点	50点	50点	50点
後期	後期ガイダンス 自らの進路設計	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・振り返りシートの提出 ・レポートの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の観察 ・振り返りシートの提出
	評価点	50点	50点	50点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数
前期	4	前期ガイダンス ・みらい探究③の前期の学習の流れを理解する。 自己PRと志望理由の作成	1
		①自己を知る ・自らの特性や個性を知るために、積極的に考える。	1
	5	②情報の収集 ・他の生徒や教員へのインタビュー等で、他己分析を行い、自らの特性や個性についての情報を収集する。	2
		③整理・分析 ・収集した情報を整理・分析し、自らの自己PR文を作成する。	2
	6	④相手を知る ・自らの希望している進路について、現時点で知っていることと知らないこと、知るべきことを理解する。	1
		⑤情報の収集 ・前時に「知るべきこと」として明確化した課題について、情報を収集する。	2
		⑥整理・分析 ・収集した情報を整理・分析し、自らの希望する進路実現のため、何が必要であるかを考える。	2
	7	⑦まとめ・表現 ・作成した自己PRと、進路実現のために必要なことを踏まえて、志望理由の作成をする。	5
	8	・作成した自己PR及び志望理由を、他者に効果的に説明する。	1
	9	前期の学習のまとめ ・リフレクションシートや、自分で作成した志望理由書等で前期の学びを振り返ることで、自己の将来について夢や希望をもつ。	1
後期	10	後期ガイダンス ・みらい探究③の後期の学習の流れを理解する。 自らの進路設計	1
		①課題の設定 ・自らの進路を実現するために、今後必要なことについて理解する。	1
		②計画の立案 ・必要なことができるようになるため、どのような計画を立て実行していけばよいかを考える。	2
	11	③計画の実行 ・自らの進路を実現するために立てた計画にしたがって、学習を進める。 ・計画を実行するにあたって、必要に応じて情報を収集する。	4
	12	④計画の振り返りと再検討 ・実施した計画を振り返り、自らの能力について正確に理解する。 ・以前立てた計画とその振り返りを基に、実行可能性の高い計画を立てる。	2
		⑤計画の実行 ・計画を実行するにあたって、必要に応じて情報を収集する。	4
	1	・うまく進んでいない計画について、どのように行えばうまく実行できるかを考える。	3
		⑥計画の振り返りと自己分析 ・年間の学習を振り返り、自分にとって今年度できるようになったことを踏まえて修正する。	3
	2	・前期考えた自己PRについて後期の学習を通してできるようになったことを踏まえ修正する。	1
	3	後期の学習のまとめ ・リフレクションシートや、自分で作成したポートフォリオで1年間の学びを振り返ることで、自己の将来について夢や希望をもつ。	1

5 その他

みらい探究③は、自分を知り、希望先の進路について知ることで、社会に出てどのような貢献をしていけるかを考え、そのためにできる限りのことを行っていきます。なお、定期考査は行いません。授業での取組や、定期的に課されるレポートなどの課題を用いて評価します。